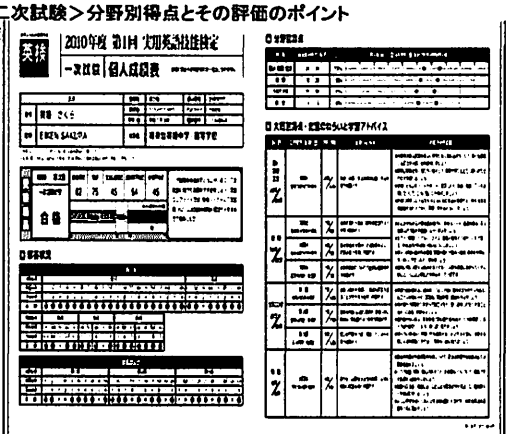
テスト名	英検(実用英語技能検定)						
1. 運営事業団体	日本英語検定協会						
2. テスト作成母体	日本英語検定協会						
3. 主たる受験対象者	小学生～社会人まで様々な英語学習者 (指示言語は日本語)						
4. 目的	・国内の学校教育課程との連繋 ・実社会で役立つ「世界レベルの英語力」を測定すること ・自分の目指す目標を身近に設定し、無理なく確実に実力を伸ばしていくこと						
5. 構成概念の構成(測定する能力)	聞く・話す・読む・書くの4技能を、筆記・リスニング・スピーキングのテストで直接・的確に測定し、合否を判定する。						
	5級 4級 リーディング・リスニング・ライティング		3級 準2級 リーディング・リスニング・ライティング・スピーキング(面接)		2級 準1級 1級		
6. テストの性質(テキスト・タスクの性質など)	□社会性に富んだ内容のテキストやタスクを用いて、実社会に役立つ英語技能を測定する。 □試験問題は全てオリジナルで作成されており、過去問題も公表されていることから、対策が容易で英語学習に結びつく。 □解答方法: マークシート(筆記試験、1級と準1級の一部除く)						
7. 採点基準	□審査基準 (Can-do List)						
	5級 中学初級程度 (初歩的な英語の理解・表現ができる) 読む: アルファベットや符号がわかり、初歩的な語句や文を理解できる。 聞く: 初歩的な語句や定型表現を理解することができる。 話す: 初歩的な語句や定型表現を使うことができる。 書く: アルファベット・符号や初歩的な単語を書くことができる。	4級 中学中級程度 (簡単な英語の理解・表現ができる) 読む: 簡単な文章や表示・掲示を理解することができる。 聞く: 簡単な文や指示を理解することができる。 話す: 簡単な文を使って話したり、質問をすることができる。 書く: 簡単な文やメモを書くことができる。	3級 中学校卒業程度 (身近な英語の理解・使用ができる) 読む: 簡単な物語や身近なことに関する文章を理解することができる。 聞く: ゆっくり話されれば、身近なことに関する話や指示を理解することができる。 話す: 身近なことについて簡単なやりとりをしたり、自分のことについて述べることができる。 書く: 自分のことについて簡単な文章を書くことができる。	準2級 高校中級程度 (日常生活に必要な英語の理解・使用) 読む: 簡単な説明文を理解したり、図や表から情報を得ることができる。 聞く: 日常生活での話題や簡単な説明・指示を理解することができる。 話す: 日常生活で簡単な用を足したり、興味・関心のあることについて自分の考えを述べることができる。 書く: 興味・関心のあることについて簡単な文章を書くことができる。	2級 高校卒業程度 (社会生活に必要な英語の理解・使用) 読む: まとまりのある説明文を理解したり、実用的な文章から必要な情報を得ることができる。 聞く: 日常生活での情報・説明を聞き取ったり、まとまりのある内容を理解することができる。 話す: 日常生活での出来事について説明したり、用件を伝えたりすることができる。 書く: 日常生活での話題についてある程度まとまりのある文章を書くことができる。	準1級 大学中級程度 (社会生活で求められる英語の十分な理解・使 読む: 社会性の高い分野の文章を理解することができる。 聞く: 社会性の高い内容を理解することができる。 話す: 社会性の高い話題について、説明したり、自分の意見を述べたりすることができる。 書く: 日常生活の話題や社会性のある話題についてまとまりのある文章を書くことができる。	1級 大学上級程度 (広く社会生活で求められる英語の十分な理 読む: 社会性の高い幅広い分野の文章を理解することができる。 聞く: 社会性の高い幅広い内容を理解することができる。 話す: 社会性の高い幅広い話題についてやり取りすることができる。 書く: 社会性の高い話題についてまとまりのある文章を書くことができる。
8. 得点・項目数	5級 (各1点) ・語彙・文法力:15問 ・読解力: 5問 ・作文力: 5問 ・聴解力: 25問	4級 (各1点) ・語彙・文法力:15問 ・読解力: 15問 ・作文力: 5問 ・聴解力: 30問	3級 (各1点) ・語彙・文法力:15問 ・読解力: 15問 ・作文力: 5問 ・聴解力: 30問	準2級 (各1点) ・語彙力: 20問 ・読解力: 20問 ・作文力: 5問 ・聴解力: 30問 ＜面接＞・音読・パッセージやイラストについての質問・受験者の意見	2級 (各1点) ・語彙・文法力:20問 ・読解力: 20問 ・作文力: 5問 ・聴解力: 30問 ＜面接＞・音読・パッセージやイラストについての質問・受験者の意見	準1級 ・語彙力: 25問 ・読解力: 16問 ・作文力:1問(14点) ・聴解力: 19問 ＜面接＞・自由会話・ナレーション・受験者の意見	1級 ・語彙力: 25問 ・読解力: 16問 ・作文力: 1問(28点) ・聴解力: 27問 ＜面接＞・自由会話・スピーチ・Q&A
9. 評価・Feedback	(1) 級の合否 ※実施回によって合格ラインは異なる。 ＜一次試験＞1級、準1級: 満点の70%前後 ・2級～5級: 満点の60%前後 ＜二次試験＞1級～3級: 満点の60%前後 (2) Feedback ・送付される成績表 ＜一次試験＞受験結果(合格・不合格と全受験者中の実力)・解答状況(正答番号と正解・不正解)・分野(スキル)別得点・大問別得点、出題のねらいと学習アドバイス 不合格の場合は、合格ラインに近い順より「不合格A/B」の2段階で結果が通知される。 ＜二次試験＞分野別得点とその評価のポイント ・結 						
10. 受験時間	5級: 1時間20分	4級: 1時間40分	3級: 1時間40分	準2級: 2時間5分	2級: 2時間15分	準1級: 2時間30分	1級: 2時間50分
11. 受験者数	約230万人(国外会場3か所を含む)						
12. 受験料	5級: 1,400円	4級: 1,500円	3級: 2,500円	準2級: 3600円	2級: 4100円	準1級: 6000円	1級: 7500円
13. ウェブサイト	http://www.eiken.or.jpindex.html						
14. その他 (変化・特徴など)	・明確なシラバスがなく伝統的教授法に従った出題 → can-do statementによる能力表示 ・国内最大規模の受験者 ・英検の級を習得により、入試での優遇・単位認定・教員採用試験の優遇・海外留学への活用・通訳ガイド試験の科目免除などが受けられる。						
15. コメント・感想	・過去問題や公式の模擬テスト問題集も市販されているため、十分に傾向をつかんでから受験できる。						